

## (9月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込(%)	5ヵ年 平均	前年実績	前年比 見込(%)	5ヵ年 平均	前年 入荷量(t)	前年 占有率(%)	
だいこん		12,912	98	12,426	90	111	90	11	0.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道、青森、岩手産中心の入荷で全体の約9割を占める。</li> <li>・今年は湿潤の中での生産で肌が悪く劣化も早い。</li> <li>・畑での歩留まりが悪く、量的に伸び悩み、全体の入荷量は前年より少なく、価格は前年を上回る見込み。</li> </ul>
にんじん		7,345	98	7,030	135	119	132	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道中心の入荷で全体の約9割を占める。</li> <li>・今年は8月は天候不順の影響で市場到着後の品質が悪かった。9月も中旬頃まで影響が残る見通し。全般的に小ぶりで量的にも伸び悩みそう。</li> <li>・全体の入荷量は前年より少なく、価格は前年を上回る見込み。</li> </ul>
はくさい		8,465	100	8,454	86	93	80	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野産中心の入荷で全体の9割を占める。</li> <li>・今年は梅雨明け前後の豪雨の後、猛暑が続いたため、畑での歩留まりは悪い。</li> <li>・全体の入荷量は前年並、価格は前年を下回る見込み。</li> </ul>
キャベツ類		16,271	95	15,039	91	93	82	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬、岩手産中心の入荷で全体の約8割を占める。</li> <li>・今年は昨年同様、東北・北海道は不作傾向。群馬産も小ぶりであり量的には増えない見通し。</li> <li>・全体の入荷量は前年を下回り、価格も前年を下回る見込み。</li> </ul>
ほうれんそう		1,437	85	1,172	495	131	673	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手および群馬、岐阜産が市況をリードする。</li> <li>・今年は猛暑で作が安定する産地は少なく、9月前半まで同様のペースが続くと見られる。</li> <li>・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。</li> </ul>
ねぎ		5,114	100	4,953	215	107	263	353	6.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森を中心とする東北産が市況をリードする。</li> <li>・今年は高温下での生産のため品質は完璧でない。9月には東北産が本格化する。</li> <li>・全体の入荷量は前年並、価格は前年を上回る見込み。</li> </ul>

## (9月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込(%)	5か年 平均	前年実績	前年比 見込(%)	5か年 平均	前年 入荷量(t)	前年 占有率(%)	
レタス類		9,105	95	8,675	126	111	161	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野産中心の入荷で全体の約8割を占める。</li> <li>・今年は猛暑により8月までは歩留まりが悪く少なめの入荷となったが、9月上旬には回復に向かう見込み。</li> <li>・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。</li> </ul>
きゅうり		8,802	98	8,056	177	116	222	222	2.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島を中心とする東北産に、埼玉を中心とする関東産の抑制ものが出回り市況をリードする。</li> <li>・今年は東北の露地物の切り上がりは早めであるが、ハウスの抑制物が早めに始まって極端な減少はない見込み。</li> <li>・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。</li> </ul>
なす		4,095	100	4,011	218	99	250	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木、埼玉、茨城産中心の入荷で全体の約6割を占める。</li> <li>・今年は猛暑で基本的に作柄は悪くない。</li> <li>・全体の入荷量は前年並、価格は前年をやや下回る見込み。</li> </ul>
トマト		7,792	100	8,731	355	99	304	90	1.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島、青森を中心とした東北産に、千葉、茨城を中心とする関東産の抑制ものが市況をリードする。</li> <li>・今年は盆明けから9月上旬まで少なく、中旬から回復に向かう見込み。</li> <li>・全体の入荷量は前年並、価格は前年をやや下回る見込み。</li> </ul>
ピーマン		2,285	100	2,400	218	115	245	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茨城、岩手産中心で全体の約8割を占める。</li> <li>・今年は岩手の品質の良い露地物が価格を引っ張る。</li> <li>・全体の入荷量は前年並、価格は昨年を上回る見込み。</li> </ul>
ばれいしょ		7,773	100	7,503	120	92	108	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道産中心の入荷で市況をリードする。</li> <li>・前年ほどの高値で画ないが平年を上回る価格で引き続き推移する見込み。</li> <li>・全体の入荷量は前年並、価格は前年を下回る見込み。</li> </ul>
たまねぎ		9,216	105	10,664	116	78	89	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道中心の入荷で全体の約8割を占める。</li> <li>・今年は兵庫産の在庫量が平年並にあり、北海道産も早生の部分は肥大も良好なので潤沢な入荷が見込まれる。</li> <li>・全体の入荷量は前年より多く、価格は前年を下回る見込み。</li> </ul>